



かつなりくん

かりや

K

市議会

だより

〈第139号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例を制定し「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます。～

刈谷市議会
かりやっこページ

平成28年度地方自治制度学習 依佐美中学校
受験に
かつなり～♪♪

議会とは
議会の仕事
議会の仕組み
議会を学ぶDVD教材
市議会って
どんなところ？
あなたは
全問正解できる
カリ～??

議会用語
議場見学
議会クイズ

市民生活をより一層安心安全に
平成29年度予算を可決 総額約915億円
子どもたちが健やかに成長できるまち
市民が住みやすさを実感できるまちを目指して
(関連2、3ページ)

| 主な記事 | ページ |
|--------|-----|
| 29年度予算 | 2～3 |
| 主な議案 | 4 |
| 委員会の動き | 4～5 |
| 議決結果 | 5 |
| 質問・質疑 | 6～8 |

小中学校の勉強にも使えて、議会を楽しく学べるサイト
刈谷市議会 かりやっこページ を開設 (3月23日)
(関連8ページ)



3月定例会のあらまし

この定例会は2月16日に招集され、会期36日間で3月23日に閉会しました。今回は議案など37件と請願2件が提出されました。

◆2月16日 本会議
(施政方針、議案説明など)
市長から平成29年度施政方針と提出した議案の大綱についての説明があり、続いて教育長から平成29年度教育行政方針が述べられました。
その後、損害賠償の額を定める専決処分報告などがありました。次に、刈谷市職員定数条例の一部改正についてなど21議案、平成28年度補正予算関係4議案、平成29年度予算関係8議案をはじめとする各議案の説明を受け、関係する委員会で審査することにしました。

◆6日 予算審査特別委員会
予算議案は分科会を設置して審査することにしました。
◆9日・10日・13日・14日 委員会、分科会
議案や請願・陳情が審査され、委員会や分科会での採決が行われました。
◆22日 予算審査特別委員会
分科会での審査の経過と結果が報告され、予算議案の採決が行われました。

◆23日 本会議(採決)
各委員長より、委員会での審査の経過と結果が報告されました。一部の議案について、反対意見がありました。採決の結果、議案はすべて原案のとおり採決されました。
次に請願について、討論の後、採決しました結果、請願2件は不採択となりました。
3月定例会での傍聴者は延べ161人です。

◆3月1日・2日・6日 本会議
(質問・質疑)
18人の議員が39項目にわたり、一般質問と平成29年度予算の質疑を行いました。

～傍聴をお待ちしています～
6月定例会の開催予定

| | |
|----------|-----------------------------|
| 6月 2日(金) | 議会運営委員会(運営を協議) |
| 14日(水) | 本会議(開会、一般質問など) |
| 15日(木) | 本会議(一般質問) |
| 16日(金) | 本会議(一般質問、議案説明) 予算審査特別委員会 |
| 20日(火) | 企画総務委員会 |
| 21日(水) | 福祉産業委員会 |
| 22日(木) | 建設委員会 |
| 23日(金) | 市民文教委員会 |
| 29日(木) | 予算審査特別委員会 議会運営委員会(運営を協議) |
| 30日(金) | 本会議(採決など) |

各会議は10時から17時まで(進行状況等により、変更する場合があります)。傍聴の際は、当日次の受付へ。
本会議：市役所10階、傍聴受付
委員会：市役所9階、議会事務局受付

○託児を希望される方へ(生後6か月以上の未就学児、先着順)
傍聴の際、臨時保育室「カンガールーム」をご利用できます。
傍聴希望日の3日前までに議会事務局までご連絡ください。

○手話通訳・要約筆記を希望される方へ
傍聴の際、手話通訳者派遣制度をご利用できます。
傍聴希望日の1週間前までに議会事務局までご連絡ください。

○一般質問KATCH放映(106チャンネル)
6月16日(金)、19日(月)、21日(水)
詳しくはチャンネルガイドをご覧ください。



市民の安心安全が施策の中心 総額915億5千万円を可決 —予算審査特別委員会のあらまし—

平成29年度予算は、本会議での質問・質疑に続き、全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、各分科会で審査されました。一部の予算に反対意見がりましたが、起立採決の結果、賛成多数で可決されました。

本会議での質疑

質問・質疑では、市長にその方針を問いました。本会議での質問・質疑については、6～8ページの「質問・質疑」をご覧ください。

分科会・委員会での審査

質問・質疑終了後、予算審査特別委員会を経て各分科会で審査されました。

22日に開催された予算審査特別委員会では、各分科会での審査の経過と結果が報告され、一般会計、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の各特別会計、水道事業会計の計5議案に反対の意見がりましたが、採決の結果、賛成多数により原案のとおり可決されました。

23日の本会議では、予算審査特別委員会の報告を受け、討論が行われました。

討論では、国民健康保険税の引き下げを求める立場であること、後期高齢者医療制度は高齢者を年齢で差別して痛みを強いっていること、市刊行物の発行料を民間の広告料で賄うとの内容が一般会計に含まれているが、これは市民のステータスを下げること、などにより反対との意見が出されましたが、採決の結果、議案はいずれも原案のとおり可決されました。

【分科会での主な質疑】

■企画総務

地域防犯夜間巡回事業



巡回活動で市民の安全を守る

事業の主な内容は、

犯罪の発生しやすい時間帯である夜10時から早朝4時にかけて、青色回転灯搭載車両6台により、市内全域を毎日巡回する。

市内全域をどのような手順で巡回するのか。

巡回前に刈谷警察署に立ち寄り、その日の犯罪情報等から重点的に巡回すべき地域や特に警戒すべき点などの指示を受ける。

不審者発見の報告事例はあるか。

平成27、28年度に、車上荒らしや路上で倒れている人を発見し、警察に通報している。

刈谷の魅力発信事業（無料Wi-Fi）

無料Wi-Fiを設置する目的は。

主要な公共施設への環境整備により、利用者の利便性の向上を図るとともに、無料Wi-Fi接続時の認証画面等を有

効活用し、市のPRや行政情報等を効果的に発信することである。

平成29年度の設置場所は、総合文化センターと市民ボランティア活動センターの2箇所に設置する。

運用開始時期は。

12月頃を予定している。

外国人利用者を想定した仕組みを検討しているか。

接続時の認証画面は、日本語のほか、英語、ポルトガル語、中国語等の多言語に対応する予定である。

今後の計画は。

平成30年度以降に、刈谷駅南北連絡通路や駅前広場等、主要施設を中心に設置を進めていく。将来的には、飲食店等の民間施設で設置していただくことも検討していく。

福祉産業

地域猫活動助成事業

助成の内容は。

地域猫活動団体が行う飼い主のいない猫に対する不妊・去勢手術の費用の一部を補助するものである。

補助対象を団体のみとした理由は。

活動を地域住民の理解のないまま始めると、近隣住民とのトラブルが生じる可能性があるため、個人ではなく、地域の

承諾及び市への登録承認を得た団体としている。

事業を開始するに至った背景は。

現在、セミナー等による啓発と創業相談を行っているが、相談から1段階進んだ支援が必要との判断から創業に関する補助制度を創設した。

建設

歩道整備事業

事業の内容は。

高齢者や車椅子利用者等、すべての人が歩道を安全に通行できるようにするため、歩道と車道との段差を解消するものである。

対象となる歩道延長はどのくらいあるか。

市が管理する歩道の総延長約146kmのうち、約124kmが対象である。

整備を望む声が多くある中で、どのように優先順位を定め、事業を進めるのか。

駅から公共施設に至る経路や通学路など、歩行者の多い路線を重点的に整備した後、他の路線を整備していく。

水の安定供給には、配水場の耐震化も重要と考えるが今後のスケジュールは。

今後、概ね10年を目安に、南部配水場と一ツ木配水場に各1基ずつタンクを新設するとともに、既設タンク4基の耐震補強工事を実施する。その後、水源浄水場と横根配水場の地震対策を行っていく。

今後、地震対策にどのくらいの投資を予定しているか。

また、経営に与える影響は。

投資額は、総額200億円前後と推計している。将来的な財政見直しを行った上で、料金設定の検討も含め、健全経営の維持に努めていく。



災害復旧の要となる配水場

市民文教

コンピュータ教育事業

昨年度と比較して、予算を増額している理由は。

小中学校のコンピュータ教室に設置してあるパソコンの老朽化に伴い、約880台全てを更新するためである。

コンピュータ教室での授業内容は。

パソコンの基本技能の習得のほか、ネットモラルの育成、インターネットを活用した調べ学習に取り組んでいる。特に、ネットモラルについては、情報発信時の責任やマナー、違法なダウンロード、著作権の遵守等に安全に節度を持って利用するた

めの学習を実施している。また、中学校では、プログラミング学習や、動画作成、画像加工による作品制作も行っている。



ネットモラルなどについて学ぶ（コンピュータ教室）

加藤与五郎没後50年記念事業

記念事業の内容は。

加藤与五郎博士が教鞭をとっていた東京工業大学の関係者と共催で、自然科学などをテーマとした講演会を産業振興センターで行う。また、南部生涯学習センター内にある加藤与五郎展示室をリニューアルする。

博士の功績を語り継いでいくための取り組みは。

現在、偉業を映像化した刈谷偉人伝の活用や夢と学びの科学体験館での加藤与五郎実験教室の開催、創意工夫や成績が優秀な児童・生徒への「加藤与五郎賞」の授与などを行っている。

今後も、各関係者の方々のお力をお借りしながら、功績を顕彰し、市の内外に広くその功績を発信していく。



加藤与五郎展示室（南部生涯学習センター）

| 項目 | 限度額 |
|------|----------|
| 不妊手術 | 1匹につき1万円 |
| 去勢手術 | 1匹につき5千円 |

安心・快適

水道施設の地震対策

水道管の耐震化の内容は。

基幹管路の水道管を耐震管に更新し、災害時における被害の軽減や早期復旧に備えるものである。

平成29年度予算に見る主要事業

都市環境分野・・・

都市と自然が織りなす住みよいまちづくり

- ◆慢性的な交通渋滞等緩和のため、バイパス機能を持った幹線道路を整備（逢妻町ほか）。
- ◆民間活力を利用し、商業施設や住宅、観光案内所などを備えた施設を整備（刈谷駅北地区）。
- ◆公共施設連絡バスの運行情報をリアルタイムで発信し、利用者の利便性の向上を図る。



バスの到着時間が一目でわかる
(ひまわり、ハイウェイオアシス等に設置)

産業振興分野・・・

人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくり

- ◆小規模企業者の設備投資の促進と経営基盤強化のため、設備更新等の経費を一部補助。
- ◆市内企業者の労働者不足解消のため、市外で開催される合同企業説明会への出展を支援。
- ◆創業促進と創業後の安定した経営を確保するため、市内での創業時に必要な経費を一部補助。

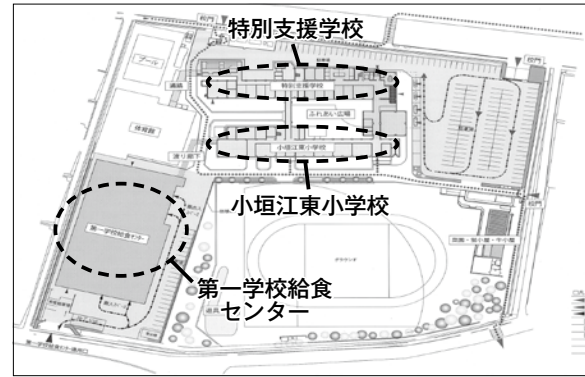


市内の中小企業者をサポート！

教育文化分野・・・

生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり

- ◆名誉市民加藤与五郎博士没後50年に当たり、記念事業の開催や展示室をリニューアル。
- ◆小垣江東小学校を増改築し、特別支援学校と第一学校給食センターを併設することで、障害のある子とない子がともに学ぶことができる環境を整備。



小垣江東小学校内に併設
(特別支援学校と第一学校給食センター)

計画推進分野・・・

市民と行政の信頼と協働で築くまちづくり

- ◆地域活動に必要な物品等の運搬用として、自治会に軽トラックを貸し出し、地域活動の活性化を促進。
- ◆無料Wi-Fiを公共施設に整備し、利用者の利便性を高めるとともに、接続画面を活用して、市の魅力を発信。



無料Wi-Fiで刈谷の魅力を発信

福祉安全分野・・・

支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり

- ◆特別養護老人ホームの施設整備費に対し、補助金を交付し、高齢者の福祉増進を図る。
- ◆住吉幼稚園と重原幼稚園を合併し、第一学校給食センター跡地に新築移転。
- ◆放課後児童クラブの開設時間を拡大し、子どもたちの遊びや生活の場を提供。



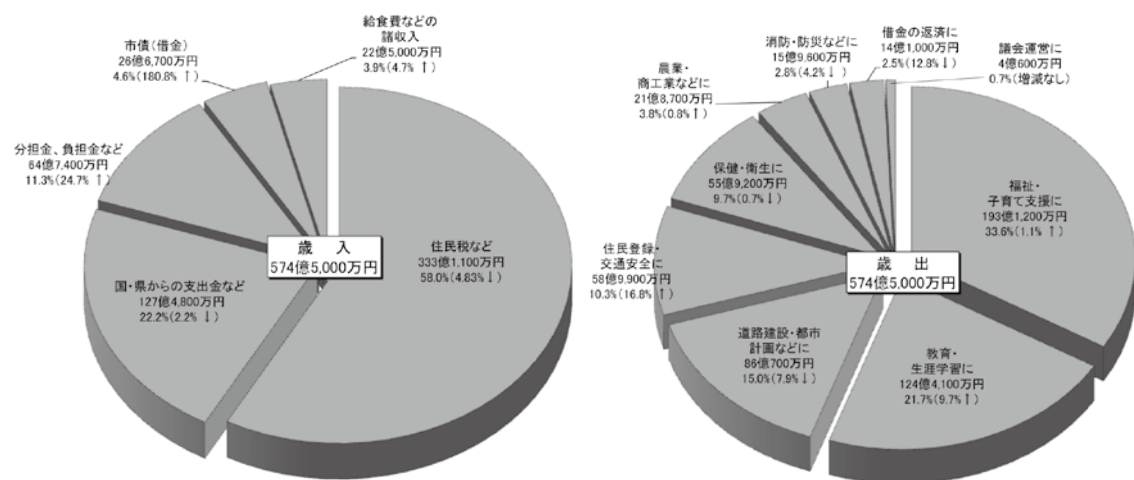
安心して過ごせる環境づくりを
(放課後児童クラブ)



安全に避難所へ
寺裏跨線橋(小垣江町)

一般会計の内訳

()内は対前年度比



〈国・県からの支出金などの内訳〉国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金
 〈分担金、負担金などの内訳〉分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金
 〈農産・商工業などの内訳〉農林水産業費、労働費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費
 (注)金額は百万円単位、割合は小数点以下第一位で四捨五入等をしているので、総額や割合と一致していない場合があります。

29年度予算の総額

| 会計名 | 本年度 | 前年度比較 | 伸び率 |
|------------------|-------------|-------------|--------|
| 予算総額 | 915億5,000万円 | 27億1,900万円 | 3.1% |
| 一般会計 | 574億5,000万円 | 11億2,000万円 | 2.0% |
| 特別会計 | 238億3,500万円 | ▲45億6,400万円 | ▲16.1% |
| 刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業 | 5億1,000万円 | 1億2,200万円 | 31.5% |
| 刈谷野田北部土地区画整理事業 | 1億1,600万円 | ▲600万円 | ▲4.6% |
| 下水道事業 | 企業会計に移行 | ▲51億8,100万円 | 皆減 |
| 国民健康保険 | 137億1,400万円 | ▲3,800万円 | ▲0.3% |
| 後期高齢者医療 | 16億5,500万円 | 3,900万円 | 2.4% |
| 介護保険 | 78億4,100万円 | 4億9,900万円 | 6.8% |
| 企業会計 | 102億6,400万円 | 61億6,300万円 | 150.3% |
| 水道事業 | 38億2,100万円 | ▲2億8,000万円 | ▲6.8% |
| 下水道事業 | 64億4,300万円 | 特別会計から移行 | 皆増 |

※百万円単位で四捨五入しています

主な議案 3月 定例会

今回は刈谷市消費生活センター条例の制定についてなどです。

(議案一覧は、次ページの議決結果一覧表を参照ください)

質疑については、主なものを中心に、要約して掲載します。

単行議案

■市道路線の認定及び廃止について

刈谷ハイウェイオアシスの新たな賑わいの創出や慢性的な交通渋滞を解消

スマートICの整備や、関係する幹線道路を県と連携し、整備します。

問 (仮称)刈谷スマートインターチェンジの整備では、刈谷パーキングエリア上下線の高速道路区域と市道01・41号線を接続することになっている。道路の形状は大型車の通行に支障がない計画か。

答 大型車の走行速度に応じた曲線半径と道路幅員の拡幅等を計画しており、通行に支障はない。

問 (仮称)刈谷スマートインターチェンジの開設は何年を目標としているか。

答 今後、国、県、中日本高速道路株式会社等と協議を進める中で定めていく。

条例議案

■刈谷市消費生活センター条例の制定について

専門の消費生活相談員が消費生活に関する相談全般に対応

刈谷市消費生活センターの設置に伴い制定するもので、平成29年4月1日から施行します。

問 消費生活センターの設置場所は。

答 市役所3階のくらし安心課内に設置する。相談員が常駐し、課内の相談室で対応する。

問 既にある消費生活相談との相違点は。

答 開設日を週2回1日3時間から、水曜日を除く週4回午前9時から午後4時まで(休憩時間除く)の6時間に拡充する。また、相談は、予約がなくても受け付けることとし、電話でも相談に対応する。

問 設置前の相談実績は。

答 週2回の専門相談員とそれ以外で一般相談員が受けた合計相談件数は、平成25年度195件、平成26年度219件、平成27年度112件である。



物流の効率化と更なる賑わいの創出を



資格を持った相談員が対応

■刈谷市中小企業振興基本条例の制定について

人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくりへ

地域経済の持続的な発展と市民生活の向上を図るため制定するもので、平成29年4月1日から施行します。

問 条例に盛り込まれた刈谷市としての特徴は。

答 商業・サービス業者や小規模企業者に対し、必要な措置を講ずることを市の責務としたこと。また、育児や介護を行いながら働く従業員に対し、勤務時間の調整や休暇を取得しやすい環境を整備するよう配慮することを中小企業者の役割とした点である。

問 実効性の高い条例とするための取り組みは。

答 中小企業者や有識者等から助言を求めるとともに、「中小企業振興会議」で、中小企業の課題やニーズ等を検証するとともに、施策等を協議していく。

■刈谷市都市交通施設整備基金の制定について

JR刈谷駅ホーム拡幅整備などの財源を安定的に確保

道路・橋りょう等の交通に係る施設を整備するため基金を積み立てます。

問 基金を創設する理由は。

答 対象となる事業には、今後、大きな経費が必要であるため、福祉や教育などの事業を圧迫することがないよう、基金を創設するものである。

問 インフラの整備には、多くの時間と費用が必要になる。基金の対象となる具体的な事業は。

答 刈谷駅前線道路新設改良

事業、刈谷環状線電線類地中化事業、(仮称)刈谷スマートインターチェンジの整備、JR刈谷駅のホーム拡幅整備などである。

問 基金の目標総額は。

答 対象事業が複数あり、その整備期間も長期にわたることから、個々の事業費、事業スケジュール、本市の財政状況などを考慮して決定していく。

安易に基金を積み立てるといった考えには賛成できないとの反対意見がありました。採決しました結果、原案のとおり可決しました。

■その他、刈谷市特別職報酬等審議会の答申等を鑑みて、議員・特別職(市長・副市長・教育長)の給与等を引き上げる条例改正について、多くの市民が生活苦にあり、日本社会全体が低賃金状態にある大変な状況の中、行政運営にかかわる議員及び特別職の給与等の引き上げには反対である、との意見がありました。採決しました結果、原案のとおり可決しました。

請願・陳情の結果

今回市民の皆さんから提出された請願2件と陳情2件は、関係する委員会が審査された結果、いずれも不採択となりました。

【請願】

▼幼稚園、小、中学校の給食費値上げをやめるよう求める請願

▼児童クラブ利用料の値上げをやめるよう求める請願

【陳情】

▼40年超の老朽原発に関する意見書提出を求める陳情

▼刈谷市の小・中・特別支援学校に通う第3子以降の給食の無料化を求める陳情

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉産業、建設、市民文教の各分科会で審査されました。

3月22日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について、各分科会委員長より報告を受け23日の本会議において原案のとおり可決されました。

補正する額(一般会計)

30億8,350万5千円

補正後の予算(一般会計)

625億6,896万7千円

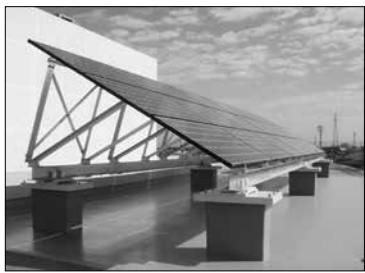
補正後の予算総額(全会計)

954億3,710万7千円

【主な事業】

市内3箇所の避難所に太陽光発電設備、蓄電池及び啓発用モニターを設置します。

9,423万4千円



停電時の電力確保へ

※市民の方等から貴重なお寄せをいただきました。補正予算に計上し活用させていただきます。

・総務管理事業費として 38万2千円

・児童福祉事業費として 44万1千円

・児童育成事業費として 61万6千円

・公園事業費として 363万7千円

・美術館事業費として 500万円

委員会の動き

委員会では、議案、請願・陳情の審査のほか、主に次のことが話し合われました。

企画総務委員会

第10次刈谷市交通安全計画

問 交通事故のない社会の実現を目標とした本計画で新たに盛り込まれた施策は。

答 幹線道路での歩行者・自転車の安全対策や通車車両等の生活道路への進入抑止対策、先進安全自動車の普及促進等の先端技術の活用を推進する。また、高齢ドライバーが第一当事者となる事故も社会問題となっていることから、免許の自主返納を促す取り組みや先進安全自動車への乗り換え補助など社会情勢の変化に柔軟な対応をしていく。

その他「市民意識調査等」刈谷市公共施設等総合管理計画などが話し合われました。

福祉産業委員会

刈谷市企業立地推進ビジョン

問 個別民間開発を行う野田町二ツ池地区は、公的支援を行うということだが、具体的にどのような支援を行うのか。

答 市が幹線道路を整備し、企業立地に必要となる接道要件を満たす支援を行っていく。

問 市内の工業用地で最も期待度の高い依佐美地区の先行開発分の事業推進体制は今後どのように進めていくのか。

答 来年度から連絡調整会議を開催し、道路整備などの具体的な調整を進めていく。

その他「国民健康保険制度単位数」米政策と水田の活用などが話し合われました。

議決結果一覧表

(※) 賛否が分かれたもの

- 損害賠償の額を定める専決処分について 了承
- 工事請負契約の額を変更する専決処分について 了承
- 刈谷市土地開発公社事業計画等について 了承
- 【企画総務委員会関係 9議案】
- 刈谷市職員定数条例の一部改正について すべて可決
- 刈谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
- 刈谷市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 刈谷市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正について
- 刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について(※)
- 特別職に属する職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について(※)
- 職員給与に関する条例の一部改正について
- 刈谷市税条例等の一部改正について
- 刈谷市消費生活センター条例の制定について
- 【福祉産業委員会関係 4議案】
- 刈谷市障害者総合支援条例の一部改正について
- 刈谷市介護保険条例の一部改正について
- 刈谷市介護サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について
- 刈谷市中小企業振興基本条例の制定について
- 【建設委員会関係 5議案】
- 市道路線の認定及び廃止について
- 刈谷市道路占用料条例の一部改正について
- 刈谷市手数料条例の一部改正について
- 刈谷市都市交通施設整備基金条例の制定について(※)
- 企業職員の給与に関する条例の一部改正について(※)
- 【市民文教委員会関係 3議案】
- 刈谷市生涯学習センター条例の一部改正について(※)
- 刈谷市社会教育センター条例の一部改正について(※)
- 刈谷市民ホール条例の一部改正について(※)
- 【予算審査特別委員会関係 12議案】
- 平成28年度補正予算 すべて可決
- 平成29年度補正予算
- 一般会計補正予算(※)
- 下水道事業特別会計補正予算
- 国民健康保険特別会計補正予算
- 介護保険特別会計補正予算
- 平成29年度予算
- 一般会計予算(※)
- 刈谷小垣江駅東部土地地区画整理事業特別会計予算
- 刈谷野田北部土地地区画整理事業特別会計予算
- 国民健康保険特別会計予算(※)
- 後期高齢者医療特別会計予算(※)
- 介護保険特別会計予算(※)
- 水道事業会計予算(※)
- 下水道事業会計予算
- 【請願 2件】
- 幼稚園、小、中学校の給食費値上げをやめるよう求める請願(※)
- 児童クラブ利用料の値上げをやめるよう求める請願(※)
- 刈谷市議会委員会条例の一部改正について 可決

3月定例会提出議案の賛否について

賛否が分かれたものについて掲載します。(○：賛成 ×：反対)

| 議案名及び議決結果 | 会派名及び議員名 | 真政クラブ | | | | | 市民クラブ | | | | | 自民クラブ | | | 公明クラブ | | 日本共産党議員団 | | 清風クラブ | | 議長 | 副議長 | | | | | | | |
|---|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|--------|-------|--------|------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 渡邊 妙美 | 外山 敏一 | 清水 俊安 | 鈴木 正人 | 加藤 廣行 | 稲垣 雅弘 | 山崎 高晴 | 鈴木 浩二 | 伊藤 幸弘 | 黒川 智明 | 佐原 充恭 | 中嶋 祥元 | 山内 智彦 | 加藤 賢次 | 鈴木 絹男 | 神谷 昌宏 | 蜂須賀 信明 | 松永 寿 | 白土 美恵子 | 櫻谷 勝 | 新村 健治 | 野村 武文 | 山本 シモ子 | 上田 昌哉 | 新海 真規 | 星野 雅春 | 前田 秀文 | 加藤 峯昭 |
| 刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 特別職に属する職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 刈谷市都市交通施設整備基金条例の制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 企業職員の給与に関する条例の一部改正について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 刈谷市生涯学習センター条例の一部改正について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 刈谷市社会教育センター条例の一部改正について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 刈谷市民ホール条例の一部改正について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成28年度一般会計補正予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成29年度 | 一般会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 国民健康保険特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 後期高齢者医療特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 介護保険特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 水道事業会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

建設委員会

刈谷市立地適正化計画

問 拡散した都市機能を中心市街地に誘導する計画であるが、人口減少や少子高齢化といった課題の解決にどう結びつくのか。

答 高齢者等が魅力を感じる施設を誘導し、郊外からの転居を促すとともに、転居で創出された土地に子育て世代を迎え入れることで転出の抑制等を図る。

問 県内における策定状況は。

答 11市町が策定を開始している。

問 まちづくりへの活用は。

答 策定することで受けられる国の支援制度を活用し、都市基盤整備のコスト削減を図るとともに、市民が「生活スタイルを選ぶことができるまち」の実現を目指す。

その他「NHKラジオ送信所の建設計画」「刈谷城築城」などが話し合われました。

市民文教委員会

刈谷市民休暇村

問 宿泊者の満足度をどのように調べているか。

答 宿泊者に対するアンケートを行っており、従業員の対応、客室、食事、浴場の様子等について回答をいただいている。

問 高い満足度を得るために実施している事業や施設の拡充はあるか。

答 事業としては、季節に応じたイベントや割引プランを実施している。施設の拡充としては、アンケートで要望が多かった無線LAN環境を整備した。

その他「市民墓園」「中学校の部活動」「生涯学習の推進」などが話し合われました。

質問・質疑

市政の動きを問う

この定例会では3月1日・2日・6日の3日間に、18人が登壇し39項目にわたり、市政についてたずねる質問・質疑が行われました。一人二項目を要約し、掲載します。

質問・質疑項目（発言順）※印が掲載した項目です。

- 稲垣 雅弘 議員 ※1 インクルーシブ社会の実現に向けての特別支援教育10年の検証と展開について
- 神谷 昌宏 議員 1 リニアインパクトを見据えたまちづくりについて
2 学校への電子黒板・タブレットPCの導入について
3 保育の充実について
- 新海 真規 議員 ※1 刈谷市の教育について
2 市営駐車場について
- 渡邊 妙美 議員 ※1 支え合いみんなが元気で安心して暮らせるまちづくりについて
- 加藤 賢次 議員 ※1 施政方針について
2 教育行政方針について
- 松永 寿 議員 ※1 平成29年度施政方針について
2 平成29年度教育行政方針について
- 黒川 智明 議員 ※1 刈谷市の行政経営について
- 伊藤 幸弘 議員 刈谷の魅力発信の戦略的な取組みについて
2 家族で支え合う同居支援について
- 鈴木 絹男 議員 ※1 小中学校エアコン設置、防犯カメラ1,000台増強について
- 山崎 高晴 議員 ※1 西三河知多アクセス道路について
2 平成29年度施政方針について
- 新村 健治 議員 1 高齢者福祉の充実について
2 生活困窮者への支援について
3 小中学校の朝部活と組体操などの考え方について
- 野村 武文 議員 ※1 「住民の福祉の増進」による内需拡大について
2 市債運用の現在と今後の考え方について
3 歴史博物館の方向性について
- 上田 昌哉 議員 ※1 刈谷市の歴史について
2 刈谷市の職場環境について
3 刈谷市の労働環境について
- 蜂須賀 信明 議員 ※1 刈谷市の職場環境について
2 刈谷市の労働環境について
3 刈谷市職員の健康管理について

すべての質問・答弁がホームページから映像でご覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。

稲垣 雅弘 議員

特別支援学校開校に向け、設置主体として十分な支援を

―指導主事を増員するなど、準備に万全を期する―

問 特別支援教育は、きめ細やかな支援が必要。新設される特別支援学校には、地域の中学校におけるセンター的機能が求められるが、どのような体制を構築していくのか。

答 全障害種別を対象とした特別支援教育の充実を図るため、教員への支援・相談・情報提供のほか、福祉・医療等の関係機関との連絡・調整を図る体制を構築していく。

神谷 昌宏 議員

保育園整備を推進する姿勢を評価。立ち止まることなく更なる支援充実を

―国の取り組みを考慮しながら、適宜検討していく―

問 新年度の入園申込状況は。昨年度から約160名増え、約760名である。

答 29年度は110名、30年度は225名の定員を増やすとのことだが、これまでの状況は。25年度から4年間で、定員を465名増やしている。

問 公立保育園の園児一人当たりに必要な年間の経費と保護者が負担する年間の保育料は。

答 建設費などの投資的経費を除いて、経費は約100万円。一方、保育料は約20万円である。



4月に開園した空のうさぎ保育園

新海 真規 議員

産業振興センター利用者に駐車料金の補助拡充を

―現在の補助を引き続き行っていく―

問 総合文化センター利用者は機械に駐車券を通すだけで駐車代が4時間無料になる。一方、産業振興センター利用者は、名簿を提出しないと駐車代が補助されない。なぜ対応が違うのか。

答 産業振興センターの利用者であると特定できる場合は、相生駐車場の駐車代を補助しているが、不特定多数の来場に対しては補助は考えていない。

渡邊 妙美 議員

介護予防のために口腔ケアの取り組みを

―歯科衛生士が中心となった新たな事業を実施―

問 介護予防の観点から口腔ケアは重要だと考えるが、事業の実施状況は。

答 摂食や嚥下などの口腔機能が低下している高齢者を対象に、通所型の介護予防事業を実施している。主な内容は口腔機能の向上や誤嚥性肺炎の予防のための講話や実技等である。



口腔機能を高め介護予防を

加藤 賢次 議員

北部地域の優良農地を維持保全するために農業の生産基盤整備を

―後継者不足・施設の老朽化等を解消するための整備を実施―

問 施政方針に歴史的文化的資源を活用したまちづくりとあるが、新年度に取り込む内容は。

答 小堤西池のカキツバタ群落での湿地サミット開催などを予定している。

松永 寿 議員

グラウンドゴルフ専用のグラウンド整備を

―逢妻川の整備に合わせ、河川敷に広場を整備―

問 グラウンドゴルフは高齢者スポーツ競技の一つとして愛好者が増えている。専用グラウンドの整備と今後の取り組みに対する考えは。

答 県が行う逢妻川の整備に合わせ、河川敷に広場を整備する予定である。今後も刈谷市グラウンドゴルフ連盟を通じ、積極的な大会招致に努める。

佐原 充 議員

- ※1 施政方針について
- 2 教育行政方針について
- 3 諸施策について

外山 敏一 議員

- ※1 業務継続計画（BCP）について

白土 美恵子 議員

- 1 刈谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- ※2 健康施策について
- 3 安心の住宅施策について

山本 シモ子 議員

- ※1 子育て応援施策の充実と予算案について
- 2 施政方針等市長の政治姿勢について
- 3 マイナンバーの是非について
- 4 教育行政方針について

黒川 智明 議員

行政経営改革の仕組みが機能するよう各種計画の見直しを

—より効率的・効果的な事業の改革・改善に取り組む—

問 行政経営改革プラン（業務のやり方を改善する計画）とプランを基に定めた組織重点目標の内容が重なりすぎて、差異がなくなっているが。

答 行政経営改革プランには、取り組むべき具体的な項目を159掲載している。その結果、組織重点目標と内容が重複し、位置づけが判りにくくなっている。

問 行政経営改革プラン（業務のやり方を改善する計画）とプランを基に定めた組織重点目標の内容が重なりすぎて、差異がなくなっているが。

答 行政経営改革プランには、取り組むべき具体的な項目を159掲載している。その結果、組織重点目標と内容が重複し、位置づけが判りにくくなっている。

伊藤 幸弘 議員

家族で支え合える三世同居を促す施策を

—本市の実情に応じた各種施策の検討を進めていく—

問 本市における三世同居の現状は。

答 昭和60年が13.0%、平成27年が4.2%と大幅に減少しており、愛知県平均より低い状況である。

問 様々な事情により核家族化が進んでいる。世代間で助け合うことのできる三世同居は、子育てや介護等の観点からもメリットが多く、暮らしの安心に繋がると考える。同居を促す市独自の支援策を進める考えは。

答 三世同居は、教育や防災等の多方面において協力し合える。一方で、市外から若い世



三世同居の支援充実を

鈴木 絹男 議員

エアコン整備で教育の充実を 防犯カメラ増強で犯罪抑止を

—刈谷の教育の更なる質向上に期待 日本一安心安全なまちを目指す—

問 全小中学校へのエアコン整備で、夏休みにも教室を活用できるようにする。より充実した教育現場の創出を願っているが、今後の整備予定は。

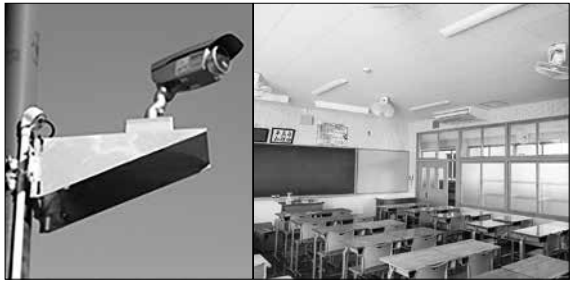
答 中学校は平成29年度、小学校は30年度に設置工事を進め、それぞれ12月の稼働を目指す。

問 防犯カメラ1,000台増強は、他市の先駆けとなる防犯施策であるが、効果の検証は。

答 住宅侵入盗の件数は、4年間で約3割減少している。

問 市内の犯罪を徹底的に排除するため、防犯物品に対する補助を実施するなど、更なる取り組みを推進してはどうか。

答 防犯カメラ設置を本市の防犯対策の中心としつつ、他の安心・安全施策も進めていく。



日本一安心安全なまちを目指して

山崎 高晴 議員

未来へ向けた発展のために都市基盤整備の充実を

—産業基盤の強化や物流交通の円滑化など未来への投資に着手—

問 本市発展の土台づくりである都市基盤の整備充実のための施策は何か。

答 伊勢湾岸自動車道刈谷パーキングエリアへのスマートICの設置と関連する幹線道路の整備を、スピード感を持って進め、市内の産業振興や物流の効率化、慢性的な交通渋滞の緩和を図っていく。

問 市の玄関口である刈谷駅や駅周辺の今後の整備方針は。

答 ホームの拡幅やホームドアの設置等に向けた検討を進めるほか、南北連絡通路の延伸に向けた基本設計の実施、刈谷駅



刈谷駅の混雑を解消し利用者の安全性確保を

新村 健治 議員

朝の部活動や休日出勤など、教員の過酷な勤務実態の改善を

—部活動指導の負担軽減に努める—

問 朝の部活動には、睡眠障害による子どもの成長の妨げや怪我の発生といった懸念を持つ

答 朝の部活動には、睡眠障害による子どもの成長の妨げや怪我の発生といった懸念を持つ

問 朝の部活動には、睡眠障害による子どもの成長の妨げや怪我の発生といった懸念を持つ

答 朝の部活動には、睡眠障害による子どもの成長の妨げや怪我の発生といった懸念を持つ

答 教員と子どもが朝の部活動で1日をスタートさせることは、挨拶やマナーなどの人間性を高める上で大切な場である。

問 朝や土日の部活動で、授業の準備時間が圧迫され、毎日の帰宅時間が23時過ぎといった

答 部活動を実施しない日を設けているほか、全中学校に外部指導者を配置するなど、教員の負担軽減に努めている。

野村 武文 議員

側溝整備の早期完了を目指した計画づくりを

—毎年の要望等を精査した上で翌年の工事を計画—

問 落蓋式側溝の年間の整備延長と事業費はどれくらいか。

答 平成28年度の整備延長は4.1kmで事業費は3億1,000万円である。また、敷設がえを必要とする860kmのうち、28年度末で428kmの整備が完了するので、整備率は約50%となる。

問 もっと早く整備が完了するように整備計画を策定してはどうか。

答 毎年、各地区から多くの側溝整備の要望がある。また、職員パトロールで整備が必要な



側溝整備の早期完了を

上田 昌哉 議員

市民との対話のために刈谷城復元のタウンミーティングを

—今後もさまざまな方法での周知、情報発信を行っていく—

問 依佐美送信所は、I E E Eよりマイルストーンとして認定され、世界に認められている。市民の間で機運が高まれば、無線鉄塔の復元を検討するの

答 高さを10分の1とした無線鉄塔の一部が記念館脇に残されており、安全面等を勘案すると、250メートルの鉄塔の復元は困難である。

問 刈谷城復元も市民との対話が大事であると考えますが、タウンミーティングを開催する考えはあるか。

答 イベントやホームページなど、さまざまな方法での周知



1月21日に開催された刈谷城シンポジウム

蜂須賀 信明 議員
職員の健やかな心身を守るために長時間労働への対策を
 —職場環境の整備や各制度の啓発に努めていく—

(主な答弁者・・・副市長)

問 人は、幸せになるために働く。しかし、長時間労働により身も心も傷ついている人たちが大勢いる。この状況を是正するためには、実効性のある規制が必要である。本市の時間外勤務の多い部署への対策は。

答 全部局から業務量等の詳細な聞き取りを行い、人員配置調整や業務に関する助言を実施している。

問 定時に退庁できる対策は。

答 毎週水曜日のノー残業デーの他、各職員が希望する1日をマイノー残業デーと設定する取



いい仕事しよう。いい人生しよう。
 (厚生労働省HPより)

佐原 充恭 議員
全ての産業の持続的成長を促すための施策の推進を
 —工業用地及び道路整備・都市拠点の賑わいづくりと安全確保に取り組む—

(主な答弁者・・・産業環境部長)

問 依佐美地区工業用地の整備への取り組みは。

答 地域要望をできる限り反映した開発計画に基づき早期事業化を目指す。



物流の効率化で更なる産業の発展を

問 都市拠点の賑わいづくりの取り組みは。

答 J R東海と刈谷駅のホーム拡幅やホームドア設置の協議を進めている。また、駅北口を立体回廊化する予備設計を進めるなど、賑わい創出に向け、安全快適な歩行空間づくりを推進していく。

問 道路整備への取り組みは。

答 南北縦貫道路の延伸等の渋滞対策を進める。また、刈谷スマートIC及び西三河知多アクセス道路の早期事業化に向けた推進活動を行っていく。

外山 鉦一 議員
市が災害等に強いまちとなるため、企業版BCP策定の支援を
 —商工会議所と連携し、専門家の派遣や指導を継続していく—

(主な答弁者・・・生活安全部長)

問 市庁舎の非常用発電設備は、浸水や揺れに対して適切な措置が講じられているのか。

答 屋上に設置することで浸水に備えている。また、市庁舎は災害時の防災活動拠点として、

大規模地震に耐えられる免震構造を採用している。

問 情報システムは、各業務を支える重要な情報インフラ。防災時における復旧行動計画(IT-BCP)の策定は。

答 情報システムの持つ役割は非常に重要であることから、平成24年3月に策定している。

問 市内中小企業のBCP策定状況は。

答 26年度に実施した調査で、約54%が策定済み、もしくは策定中と回答をいただいている。

白土 美恵子 議員
徘徊高齢者早期発見のために迅速な情報伝達を
 —タブレット端末、スマートフォンの活用を検討—

(主な答弁者・・・長寿保険部長)

問 認知症の行方不明者は増えている。徘徊高齢者の見守り施策の取り組み内容は。

答 認知症高齢者が徘徊症状により行方不明となった場合、「行方不明高齢者等SOSネットワーク事業」に基づき、関係機関にFAXで徘徊者の情報を送り、発見や保護の協力を要請している。

問 早期に発見する取り組みとして、メール等を活用する考えはあるか。

答 現在は利便性や確実性を考慮し、FAXを用いている。

今後はより早期の発見に資するよう、安全性を検証しつつ、タブレット端末、スマートフォンのメール等を活用することを検討していく。



徘徊搜索模擬訓練の様子
 (福祉健康フェスティバル)

山本 シモ子 議員
給食費等の値上げは、切れ目のない支援に逆行する
 —必要なサービス維持のため利用者負担の原則に基づき見直す—

(主な答弁者・・・教育部長)

問 給食は全ての子どもに必要な栄養を与える責任を持つ制度。子育て世代の所得が上からない中、なぜ値上げをするのか。

答 現在の給食費では必要な栄養を満たした安全で魅力ある給食の提供が難しくなるため、改定した。

問 児童クラブ(学童保育)利用料が月5,000円となる大幅値上げは大問題。保育内容を良くしたからという安易な考えは許されない。市長は施政方針で「妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援」というが、

この方針に逆行しているのでは。

答 要望により施設、定員及び時間の拡大を進めたため、事業費が増大した。受益者負担の原則に基づき、見直しを行った。



栄養いっぱい!!楽しい給食♪♪



企業版BCPの策定を支援
 (中小企業庁HPより)

議会トピックス

■ビッグデータの活用について研修を実施(2月6日)
 株式会社日経BPの市嶋洋平氏をお招きし、「ビッグデータの活用」についてご講演いただきました。

本市にある自動車関連企業では、自動運転技術にビッグデータを活用していく動きが加速しており、本市は自動運転車の公道実験を実施するなど技術開発を支援しています。

講演では、AI・IoTなどの活用によって生まれる効果や、市の政策に地域経済分析システムRESASを活用する方法などについて、ご講義いただきました。

■議会を楽しく学ぼう!!かりやっこページ開設(3月23日)
 小中学校の勉強にも使えて、議会を楽しく学べるサイトを開設しました。市議会って?議員って?といった項目について、動画やイラストで解りやすく説明します。

クイズコーナーでは、学校で習う地方自治の仕組みなどに関するクイズ全55問の他に、「市議会議員選挙が7月に行われている理由」といったマニアックなクイズ20問も用意。全問正解すると、議員の当選証書を模した賞状がダウンロードできるので、是非チャレンジしてみてください。



検索
 かりやっこページ

編集後記
かけはし

◆入学、就職そして新年度と期待に胸を膨らませて新たな出発をしてから一か月が過ぎました。新しい環境に少しずつ慣れ、自分の生活リズムがつかめる頃ではないでしょうか。

◆3月定例会では、平成29年度の予算をはじめ市政全般に関わる審議が行われました。法人市民税が減取となる中、市民の皆様の生活を守り支えていくための事業の拡充やきめ細やかな取り組みが進められています。

◆暖かくなり、運動がしやすい季節となりました。この機会に体を動かして運動不足とストレス解消に挑戦してはいかがでしょうか。一日数分の運動から本格的な運動まで、ご自身の体力や体調に合わせた無理のないものを選択されるとうれしいと思います。

◆議会広報委員会では「市議会だより」を市民の皆様の手にとって読んでいただけるよう、紙面の構成や内容の充実を検討しています。ご意見等がありましたらお寄せください。

◆最後に、傍聴にお越しいただき議員の発言ややり取りなどに対するご意見ご感想をお聞かせください。お待ちしております。

(議会広報委員会)